

バリアフリー教室（福住駅）実施概要

1. 開催日時：令和6年1月26日（金） 12：30～14：30
2. 会場：札幌市営地下鉄 東豊線・福住駅
札幌市豊平区月寒東1条13丁目
3. 参加者：札幌国際大学 学生 3名、先生 1名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 共催：札幌市交通局
6. 協力：NPO法人 手と手
7. 後援：北海道
8. 実施概要：車いす・視覚障がい及び高齢者の疑似体験・介助体験を通じ、高齢者、障害者等の移動の困難性を自らの問題として認識し、「心のバリアフリー」の大切さを学んでもらった。



9. アンケート感想より

- とてもいい体験でした。もっとみんなにも体験してもらいたいと思います。
- 私のイメージでは体育館やコミュニティセンターなどでやるイメージでした。ですがそれはあまり実用的ではないと思っていましたが、今回実際に使われている地下鉄でのバリアフリー教室はとても実践的で良かったです。
- 最初は緊張感がありとても怖い印象でしたが、実習になると緊張がほぐれてとても楽しく学ことができました。実際に駅を使った体験はとてもリアルで、高齢者や障がい者の気持ちに気付くことができました。普段の生活においても見方が変わると思います。また、多くの人達に体験してほしいなと感じました。体験の内容も妊婦さんや耳が不自由な人など種類を増やすのも良いかと思います。とても良い体験ができました。ありがとうございました。
- 車いす、視覚障がい、高齢者の疑似体験をすることにより、地下鉄などの実際の公共施設を多様な方々が利用していることを体感しました。今回、ハード面とソフト面の視点が重要であることを学び貴重な機会となりました。ありがとうございました。